

進路通信

南アルプス市立若草中学校
3学年 進路担当 塚原涼子
2023年4月28日 No.1

3年生の皆さんにもよいよ「進路通信」を手にする時期がやって来ましたね。

この通信には、皆さんの将来や大きな通過点となる高校入試に関わる重要な情報を掲載します。3年生の生徒・保護者に宛てて発信するものなので、必ず家に持ち帰り、家の人と一緒によく確認してください。また、各高等学校からの体験入学やオープンスクール、



学校説明会の募集が来た際にも、この通信を随時発行していく予定です。

この学年の多くの生徒が参加すると思われるものを中心に掲載しますので、申込用紙に記入して、校内締切日の朝までに担任の先生に提出してください。オンラインでの申し込みの場合は、申し込んだら担任の先生に報告してください。高校に連絡しますので、期日を必ず守るようにしましょう。



なぜ、体験入学やオープンスクールに行くのか！？

進路に向かうこの1年間は、「体験入学やオープンスクール」に行くことから始まります。では、なぜ体験入学やオープンスクールに行くのでしょうか。また、何校くらい行ったらいいのでしょうか。

① 進路に関する視野が広がる。

今の時点では考えていない高校でも、体験入学やオープンスクールに行くことで、情報が得られる。

② 具体的なイメージが持てる。

学習や実験、部活動等の体験をはじめその学校の雰囲気を知ることや、通学にどのくらいの時間がかかるのかなど、現実的に考えることができる。

③ 面接など入試に生きる。

前期入試の面接などで、説明会や体験入学のことを聞かれることもある。



実際に見て知る機会が得られるオープンスクールや説明会はとても大切です。いよいよここから高校入試に向かっていく皆さんは、高校を「点数」だけで考えてしまいがちだと思いますが、高校は実際に通うところです。3年間毎日通い続けて学ぶ場所です。自分はどんな高校生活を送りたいのか、そのことをきちんと考えて進路選択するためにも、実際に行って、見て、体験して、知ることは本当に大切です。

部活動や塾など、色々な用事と重なることはあると思いますが、可能な限り都合をつけて、少しでも気になる高校の体験には行くべきだと思います。進路選択していく上で必要があるなら、何校行っても構いません。そのチャンスが得られるのは、基本は春から夏にかけて。時期が過ぎてから、「あ～、〇〇高校のオープンスクールに行っておけばよかった～」とならないようにしましょう。

5月半ばくらいから、各高校からの募集が来ると思います。随時、報告していきます。高校によっては、前期試験の受験資格に部活動体験の参加が必須になる場合もありますのでよく確認をしてください。また、私立の高校の中にはすでに受付を始めている学校もあります。近年、詳しい情報をホームページに掲載する学校が増えていますので、自分でどんどん調べてみましょう。

～保護者の皆様へ～

今年度、進路指導を担当することになりました塚原と申します。155人の生徒にとってより良い進路選択ができるよう、精一杯サポートして参ります。保護者の皆様におかれましては、この通信に必ず目を通していただき、お子様の進路選択を考える上での参考にさせていただければと思います。よろしくお願い致します。